

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

明日のカタチを創る力

Create Your Future

いま

変化する現代を勝ち抜く情報活用戦略 ワークスタイルの新たなカタチを支えるSaaS「Eiplaza[®]」

東芝ソリューション株式会社

プラットフォームソリューション事業部 クラウドサービス商品技術部

部長 水原 徹



東芝ソリューション株式会社
TOSHIBA SOLUTIONS CORPORATION

会社概要

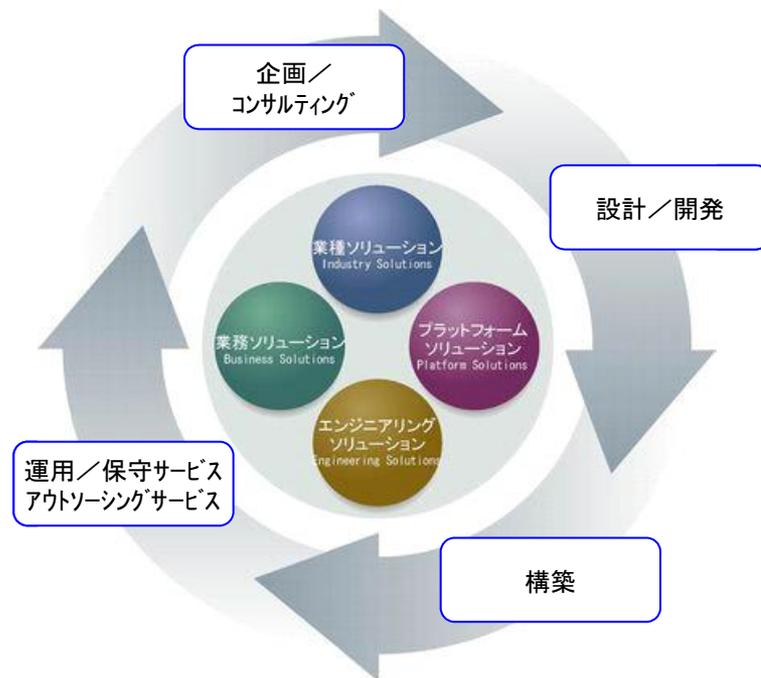
東芝ソリューション株式会社

- 2003年10月に株式会社東芝から機能分社
- 4つのソリューション領域(業種ソリューション、共通業務ソリューション、エンジニアリングソリューション、プラットフォームソリューション)をコンサルテーションから運用までのライフサイクル全般にわたって提供

■ 資本金 235億円(東芝100%)

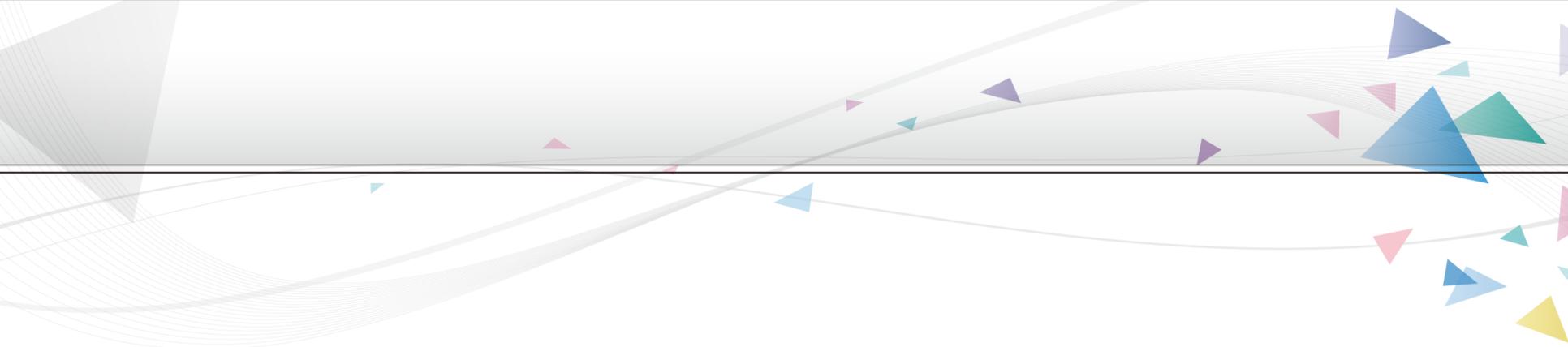
■ 従業員数 5,100人(単独)
11,000人(グループ)
(2011年4月現在)

■ 拠点数 国内:14拠点
海外:1拠点



アジェンダ

1. 厳しいビジネス環境で企業が成長し続けるためには
2. 企業が競争に勝ち抜くための
ワークスタイルの新たなカタチと情報活用
3. SaaS「Eiplaza[®]」のご紹介
4. まとめ



厳しいビジネス環境で企業が成長し続けるためには

ますます厳しくなるビジネス環境

市場環境

- ・競争の激化(グローバル競争)
- ・新興国の台頭
- ・消費低迷
- ・嗜好の多様化
- ・金融不安

社会環境

- ・震災の影響
(計画停電、サプライチェーン、...)
- ・欧州危機
- ・環境問題
- ・法規制の新規導入、変更
- ・少子化



クラウド

仮想化

モバイル・タブレット

- ・事業規模拡大
- ・利益拡大
- ・グローバル対応
- ・コスト削減(経費削減、業務効率化)
- ・BCP
- ・M&A(企業合併・買収)
- ...

複合データ処理

ソーシャル技術

OSS活用

企業の取り組み

厳しいビジネス環境で企業が成長を続けるためには

企業が成長し続けるために

ビジネス規模の拡大
(売上拡大)

コスト削減

多くの企業はビジネス拡大がうまくいかず、
コスト削減で利益を出している。

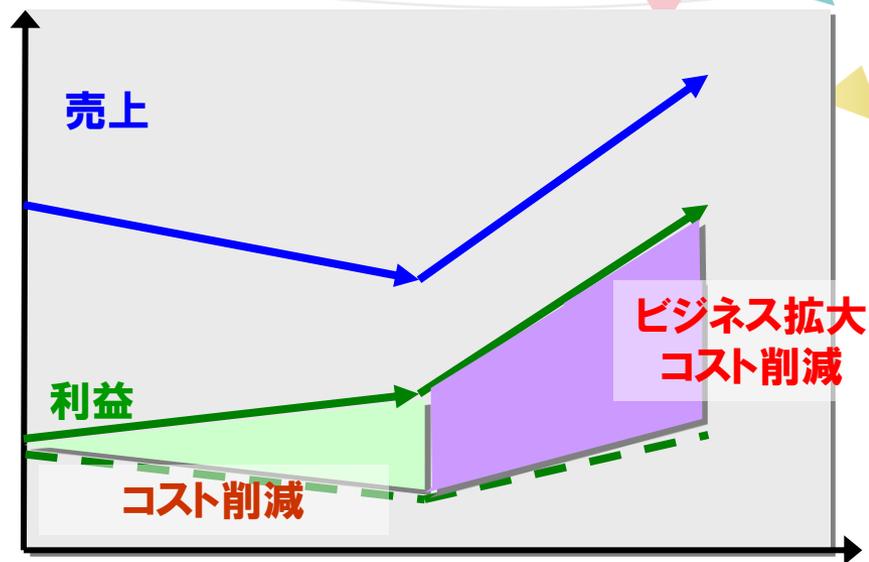
ビジネス規模の拡大！

競争力ある商品の創出

→ 短期間、高機能、高性能、高品質、
価格競争力が高い

市場の拡大

→ 自社市場拡大、他社市場／新規市場の開拓



ビジネス規模拡大のために

複数の部門が一体となり、ノウハウを終結することで、新しい価値を創出！
～イノベーションへの挑戦！～

競争力のある商品

ノウハウ共有
新しい価値の創出
資産化

市場の拡大

異業種間での関係
異なるジャンルの商品関係
海外企業との関係

企業連携

販売
部門

組織関係

開発
部門

生産
部門

情報は各組織で管理

意思決定は組織ごと

ビジネス規模の
拡大が難しい

開発
部門

生産
部門

販売
部門

縦割り組織

企業外情報の増加

企業内情報の増加

複数の組織・企業を横断して情報を共有！
縦割り組織から関係、一体化へ！

ビジネス規模拡大のために

ビジネス規模の拡大のためには

仕事のやり方

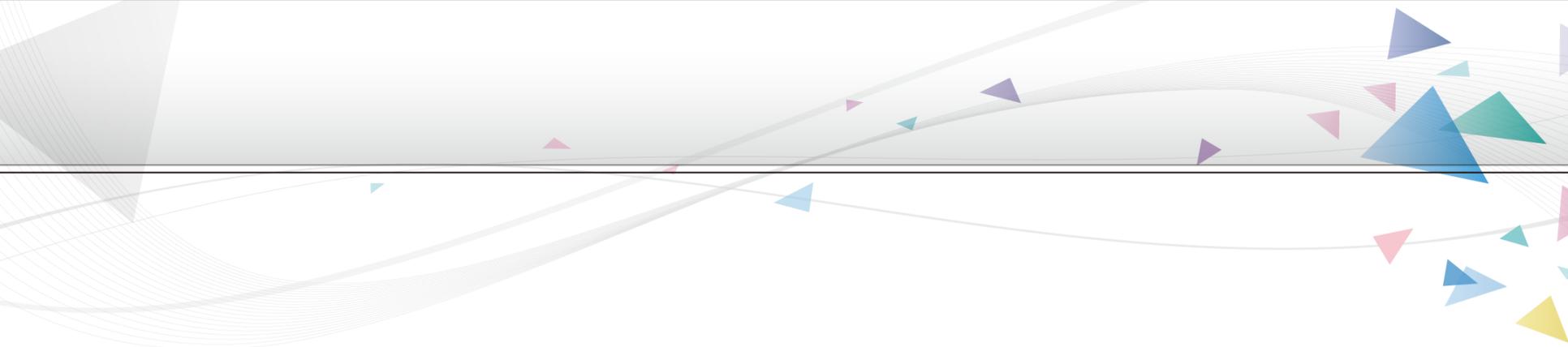
1. 複数の組織・企業を横断しての情報共有しなくてはならない

扱う情報

2. 大量、多様化する情報を有効活用しなくてはならない
企業内の文書情報、ビジネスパートナーからの情報
ソーシャルネットワークの情報

スピード感

3. 競合他社よりも早くビジネスを立ち上げ、展開しなくてはならない
製品開発、市場展開、意思決定、システム立ち上げ、...



企業が競争に勝ち抜くための
ワークスタイルの新たなカタチと情報活用

ワークスタイルの新たなカタチとは

厳しいビジネス環境で、企業が継続的に成長するためには、
ワークスタイルの新たなカタチが必要！

プロセス -仕事のやり方-

複数の組織・企業により共同作業で業務を進めるカタチ

データ -扱う情報-

企業内外の大量かつ多様な情報を有効活用するカタチ

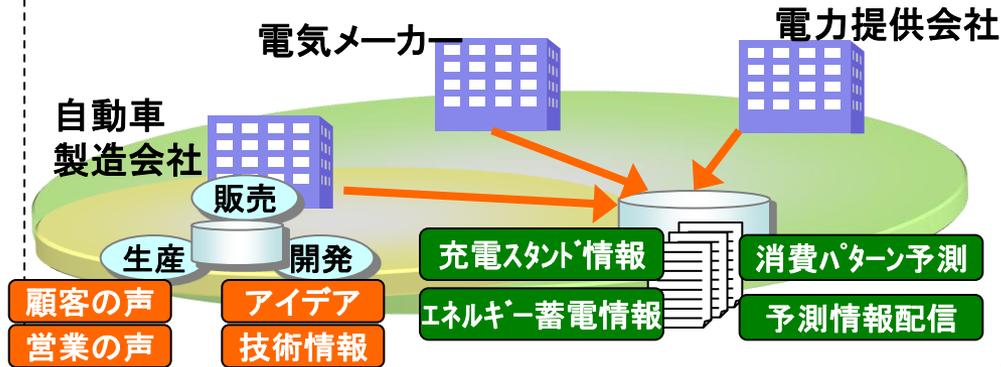
タイム -スピード感-

時間、場所にとらわれず、いつでも、どこでも迅速に業務を行えるカタチ

ワークスタイルの新たなカタチ - プロセス -

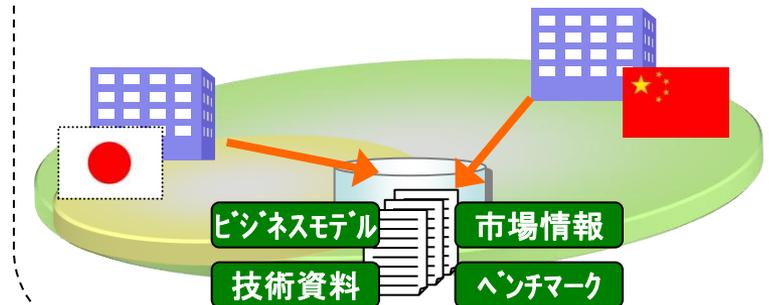
複数の組織・企業により共同作業で業務を進めるカタチ。

異業種で連携して
新しい市場を開拓



異業種をつなぐ
次世代電気自動車による新ビジネス

海外企業との関係で
海外市場に進出



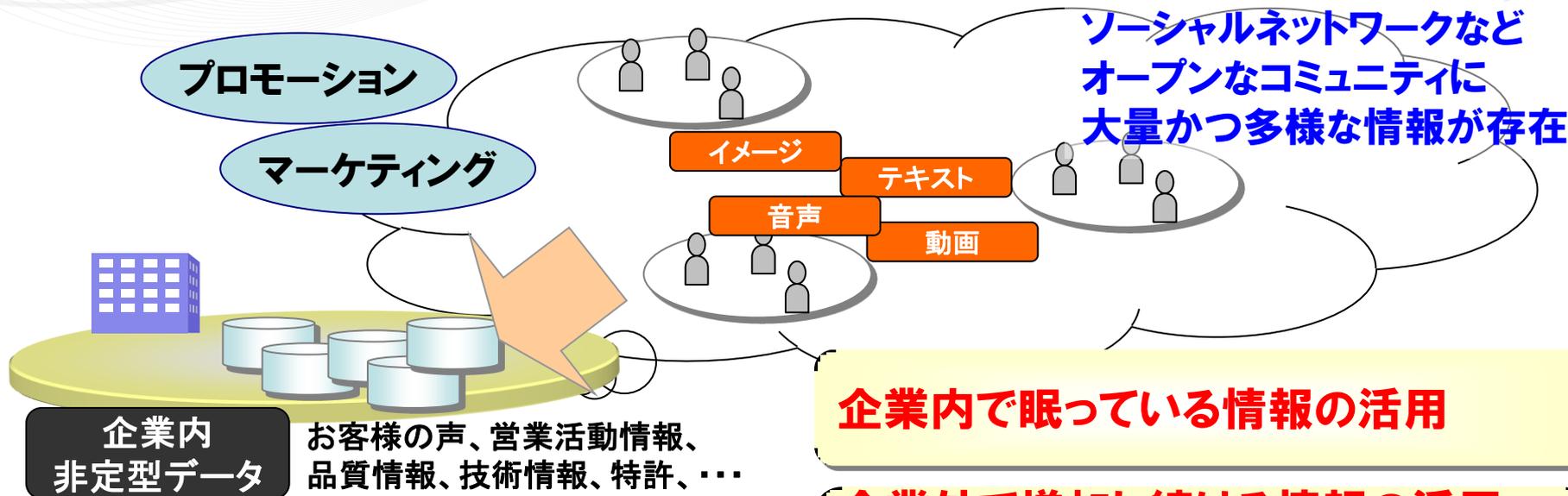
グローバル展開



組織間、企業間でビジネス目的とノウハウを共有！
競争力ある製品を創出し、市場を拡大！

ワークスタイルの新たなカタチ -データ-

企業内外の大量かつ多様な情報を有効活用するカタチ



企業内
非定型データ

お客様の声、営業活動情報、
品質情報、技術情報、特許、...

企業内情報は
2015年で約5倍！

非定型情報は、76%！

企業内で眠っている情報の活用

企業外で増加し続ける情報の活用

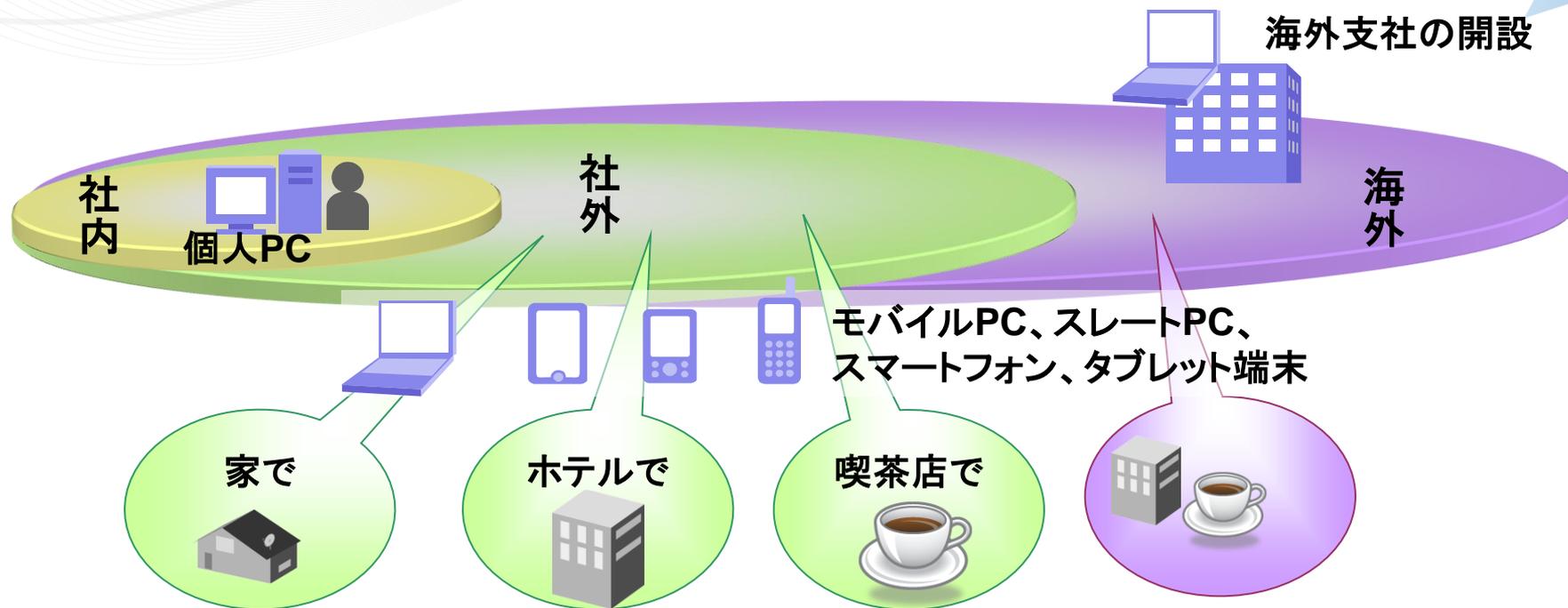
ソーシャルネットワークを活用することで、企業が必要とする情報を、集めやすくなった。

新しい顧客価値の創造
ビジネス、イノベーションのヒントを得る



ワークスタイルの新たなカタチ -タイム-

時間、場所にとらわれず、いつでもどこでも迅速に業務を行えるカタチ



いつでもどこからでも、端末一つで企業内システムと情報に迅速にアクセス

海外支社など新規オフィス開設時に、ITシステムを迅速に立ち上げ



ワークスタイルの新たなカタチに必要な機能

新たなカタチの要件

- 組織間、企業間、海外からでも情報の蓄積・共有が簡単・安全にできる
- 海外との情報のやりとりを効率化できる
- システムや扱うコンテンツが多言語に対応
- 大量の非定型情報を時間、コストをかけずに活用できる（整理・分類、分析）
- ソーシャルネットワークの情報を取り込める
- 様々なデバイスでシステムで利用できる
- ITシステムの立ち上げが迅速にできる

ITに必要な機能

- 社外との
情報共有・蓄積機能
(セキュリティ確保、柔軟なアクセス権)
- システムの多言語化
- 多言語翻訳機能
- 非定型情報の自動分類、
分析(マイニング)
- ソーシャルネットワーク
関係
- クラウド技術
- マルチデバイス対応
- システムのWeb化、
Webサービス化

ワークスタイルの新たなカタチを実践するには？

ワークスタイルの新たなカタチ

プロセス -仕事のやり方-

複数の組織・企業により
共同作業で
業務を進めるカタチ

情報共有

情報蓄積

データ交換

データ -扱う情報-

企業内外の大量かつ
多様な情報を
有効活用するカタチ

情報整理

情報分析

タイム -スピード感-

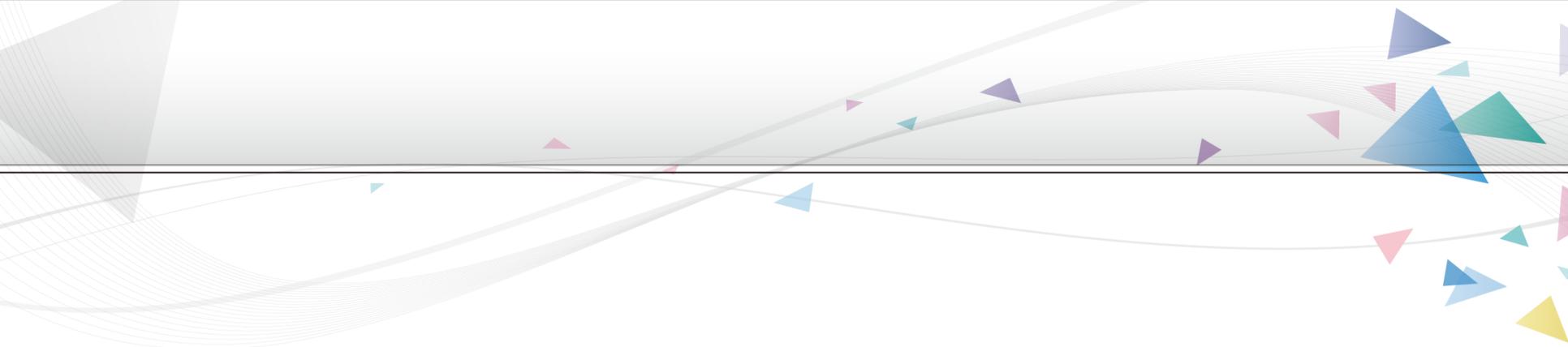
時間、場所にとらわれず、
いつでも、どこでも
迅速に業務を行えるカタチ

クラウド技術

情報アクセス

ITシステム立ち上げ

**情報活用の仕組みを強化！
競争に打ち勝つ！**



SaaS Eiplaza® のご紹介

東芝ソリューションの クラウドサービス (SaaS)

●業務SaaS

東芝グループで実証されているさまざまな業務ノウハウや、当社で培った運用ノウハウをサービス化

●情報活用SaaS

長年培ったコア技術である日本語処理、自然言語処理、認識技術、XML技術などをベースに、オフィス業務の基本である情報活用機能をサービス化

●業種SaaS

お客様にソリューションとしてご提供してきた実績のある業種特化のアプリケーションをサービス化



ワークスタイルの新たなカタチを支える情報活用製品

東芝ソリューションは、以前から情報活用製品によるソリューションを提供！
SaaSも開始しており、お客様への提供の幅が広がりました。

Eiplaza®

業務SaaS

Eiplaza®/
規程・業務マニュアル管理

Eiplaza®/
契約書管理

Eiplaza®/
技術情報管理

Eiplaza®/
特許棚卸

情報活用SaaS

Eiplaza®/DM
(文書管理)

Eiplaza®/CM
(コミュニティ)

Eiplaza®/MT
(翻訳)

Eiplaza®/DA
(文書分類・分析)

Eiplaza®
(SaaS)

本日はご紹介する
Eiplaza® 情報活用SaaS

当社が長年培ってきた日本語処理技術、XML技術などを
活かした情報活用機能をSaaSで提供

情報活用製品

Knowledge Meister Succēd® TX1® BI
Knowledge Meister® The翻訳エンタープライズ OCR2000iシリーズ

情報活用製品
(パッケージ製品)

情報活用技術

日本語処理
自然言語処理技術

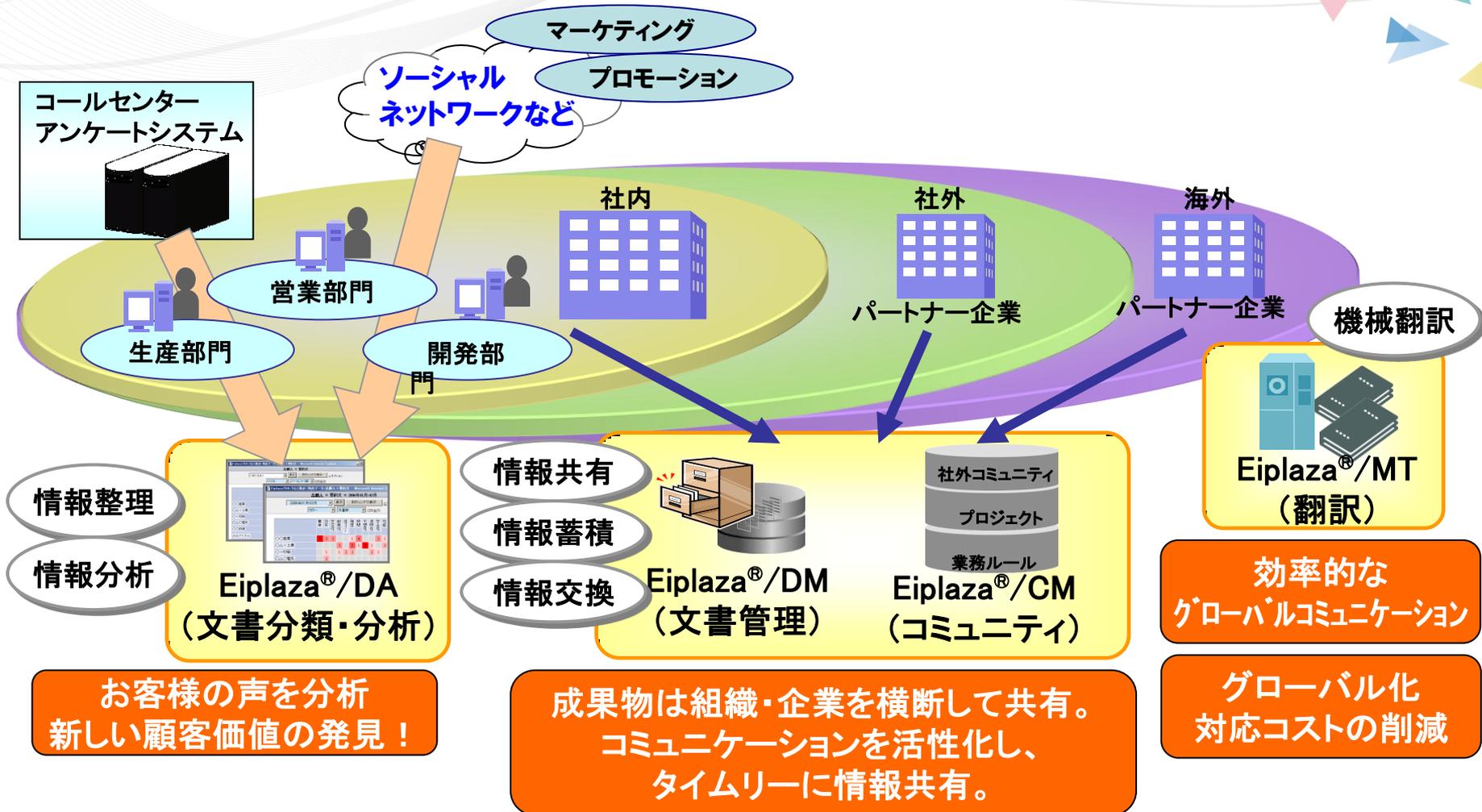
XML技術

認識技術

情報セキュリティ技術

情報活用技術

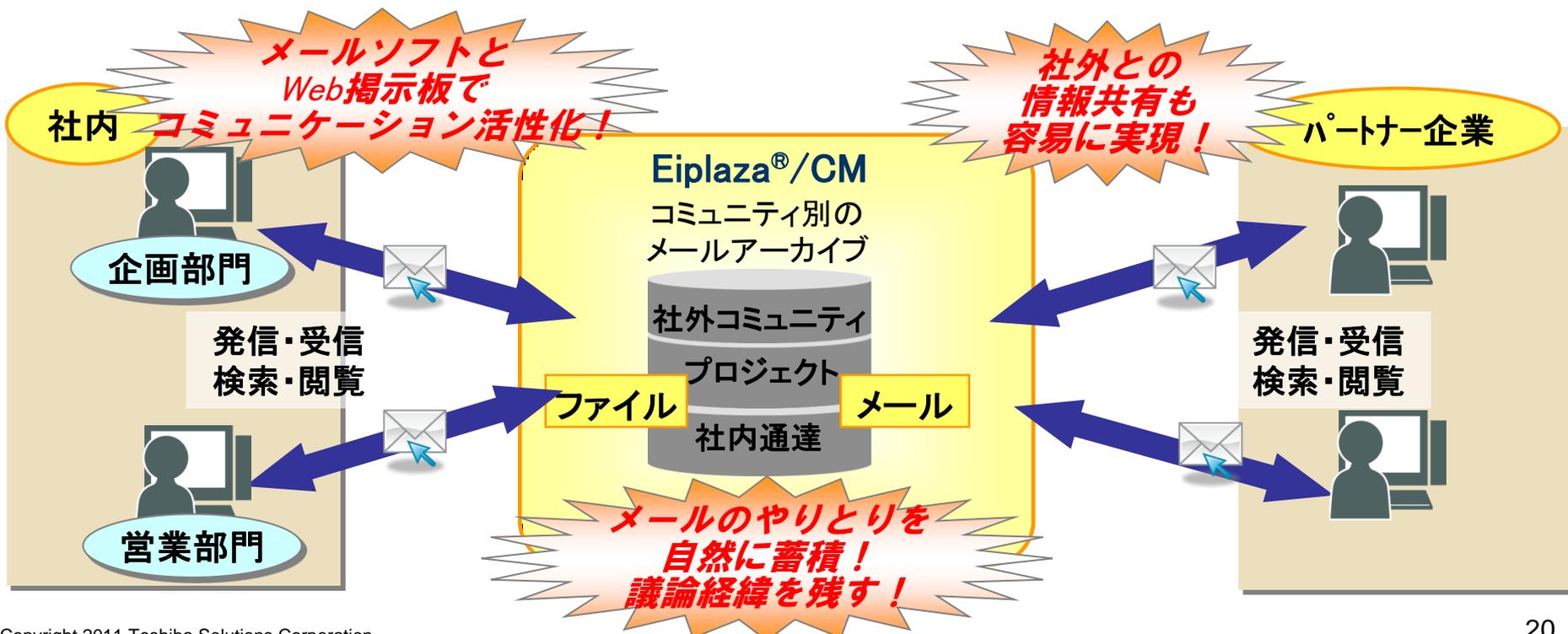
企業連携によるビジネス拡大 – Eiplaza®活用シーン –



Eiplaza® / CM (コミュニティ)

機能概要・特長

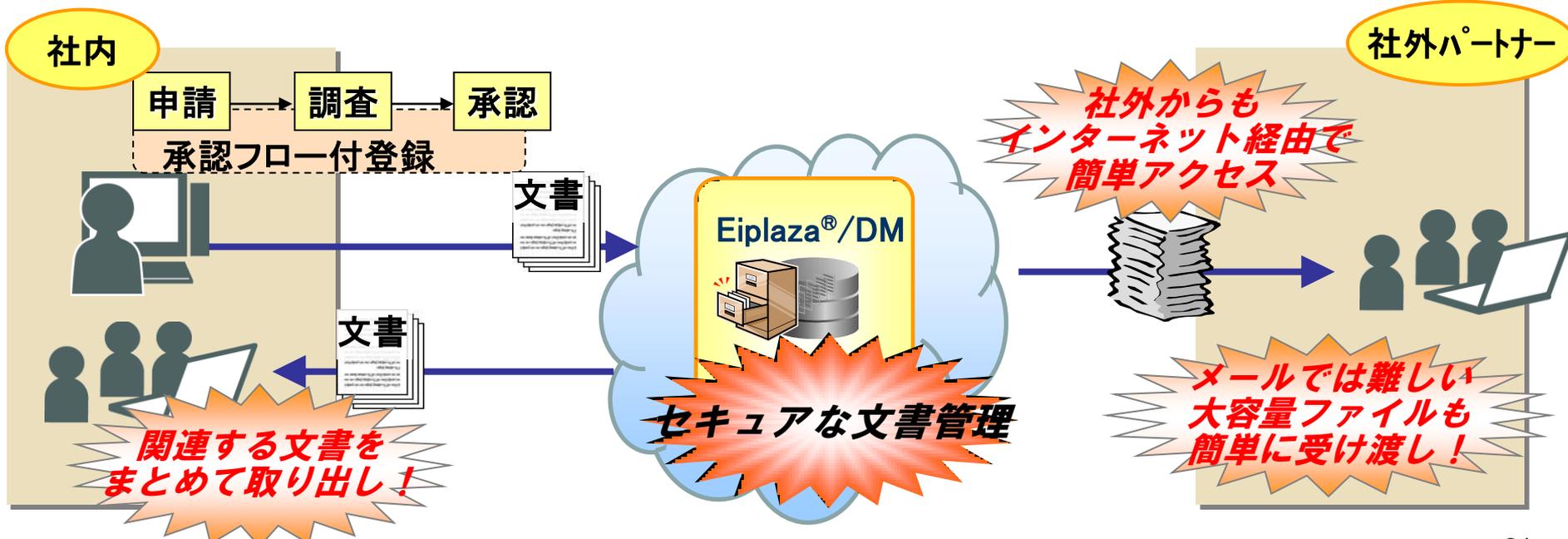
- 目的に応じた情報交換の場「コミュニティ」を提供
部門を超えた情報共有を容易にし、コミュニケーションを活性化！
 - ◆ メールをやりとりするだけで、自然に情報を蓄積
 - ◆ パートナー企業とのコミュニケーションや情報共有も容易



Eiplaza® / DM (文書管理)

機能概要・特長

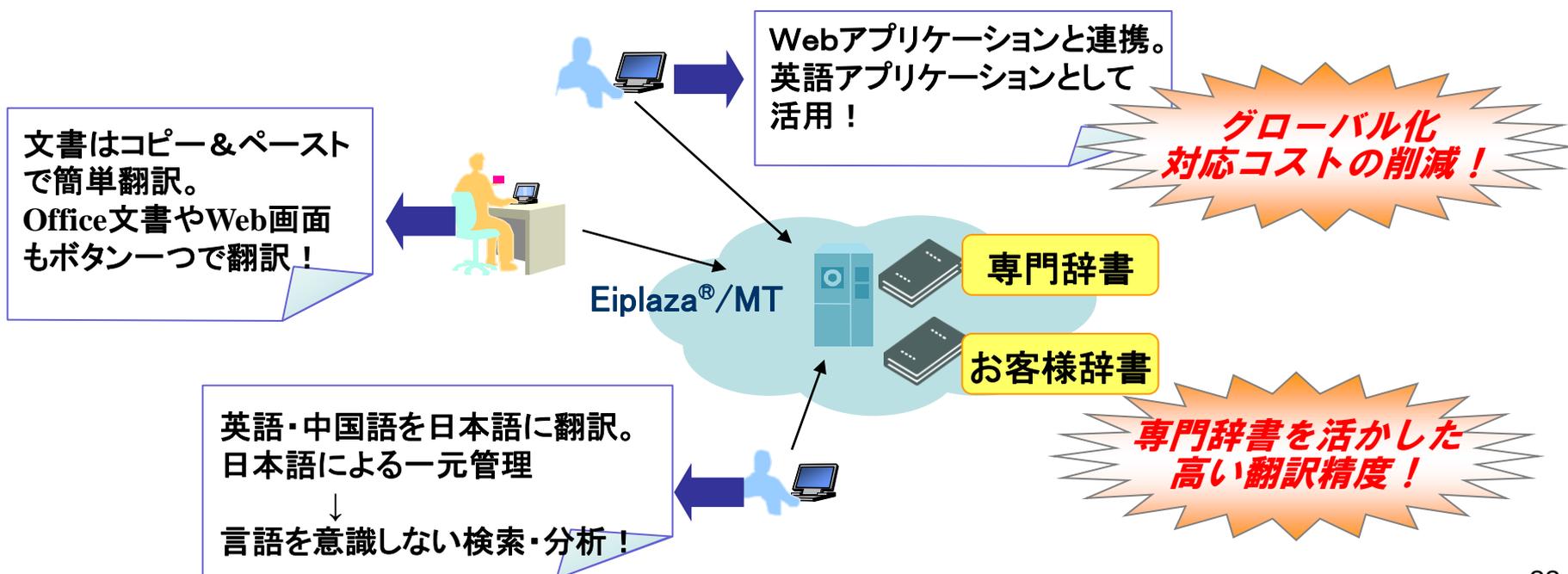
- 企業内、企業間のドキュメントをセキュアに一元管理
関連文書を一まとめにして管理が可能。監査対応等で一括取出しも可能
 - ◆ 承認フローを標準で装備
 - ◆ インターネット経由で社外パートナーなどと、情報共有(交換)も可能
 - ◆ キャビネット/バインダ/文書という管理単位ごとにアクセス制御



Eiplaza[®] / MT (翻訳)

機能概要・特長

- 英語、中国語に対応した翻訳機能を提供
コミュニケーションツールと連携することで、グローバルなコミュニケーションを推進！
 - ◆ Web上のアプリに翻訳ボタンを埋め込み、簡単にグローバル化を促進
 - ◆ 豊富な専門用語辞書(英語46種類、中国語9種類)とお客様専用辞書の利用も可能



Eiplaza® / DA (文書分類・分析)

機能概要・特長

- テキスト情報(顧客情報、技術情報、品質情報など)を見える化！
複数部門からの情報を集約して分析することで、新たな知見(気づき)を促進！
 - ◆ 大量のテキスト情報から、自動的に分類カテゴリを作成し、文書を自動分類
 - ◆ 分類結果と数値情報を組み合わせて2軸チャートによる分析
 - ◆ さまざまな切り口による分析(分析軸の変更)、ドリルダウンによる深掘り分析が可能

辞書を必要としない
自動分類！
全体の傾向を把握！

営業部門

顧客情報

VOC

販売情報

市場情報

さまざまな切り口で分析！
新しい顧客価値のヒントを！

自動分類

2軸チャート

生産部門

品質情報

品質情報

VOC

コア技術

市場情報

開発部門

コア技術

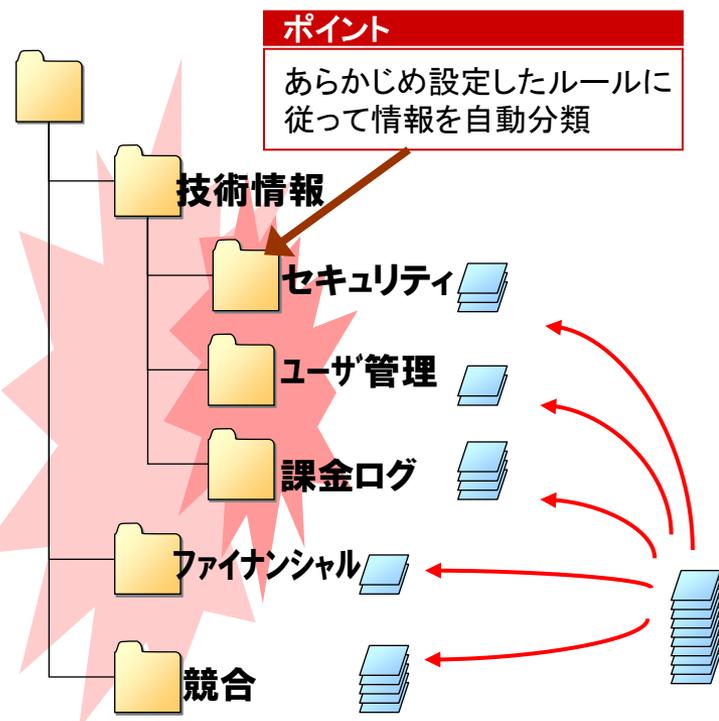
技術ノウハウ



文書分類・分析の活用イメージ

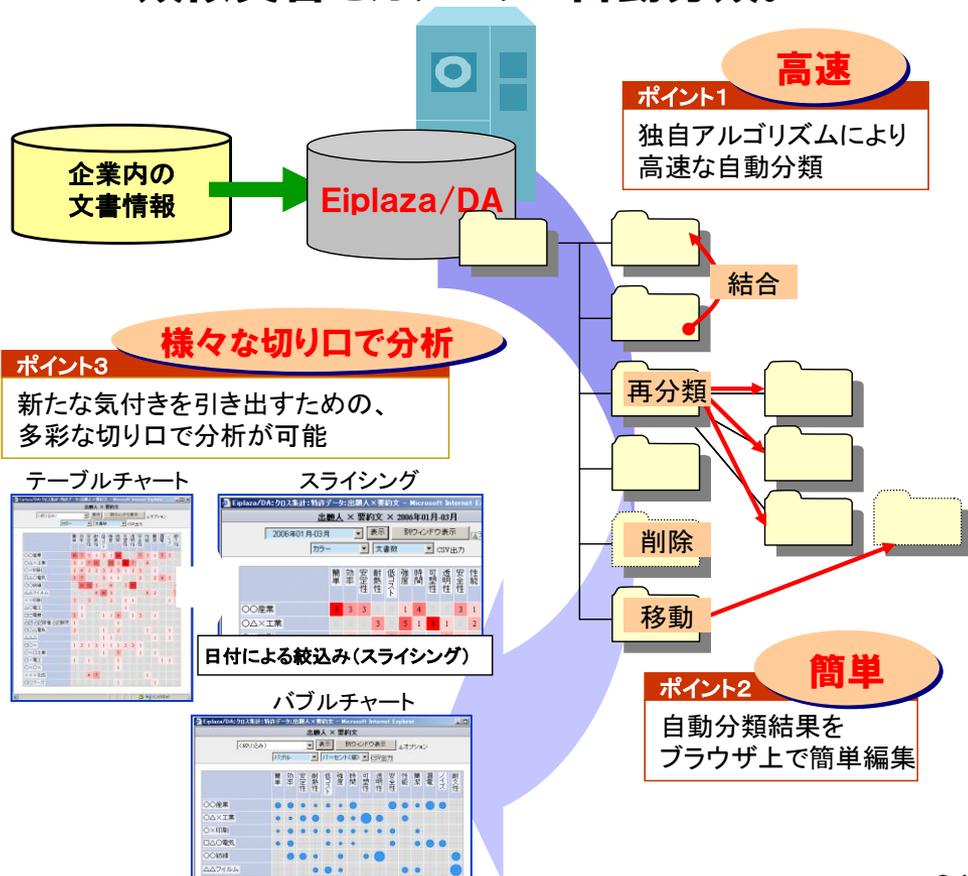
■情報の整理

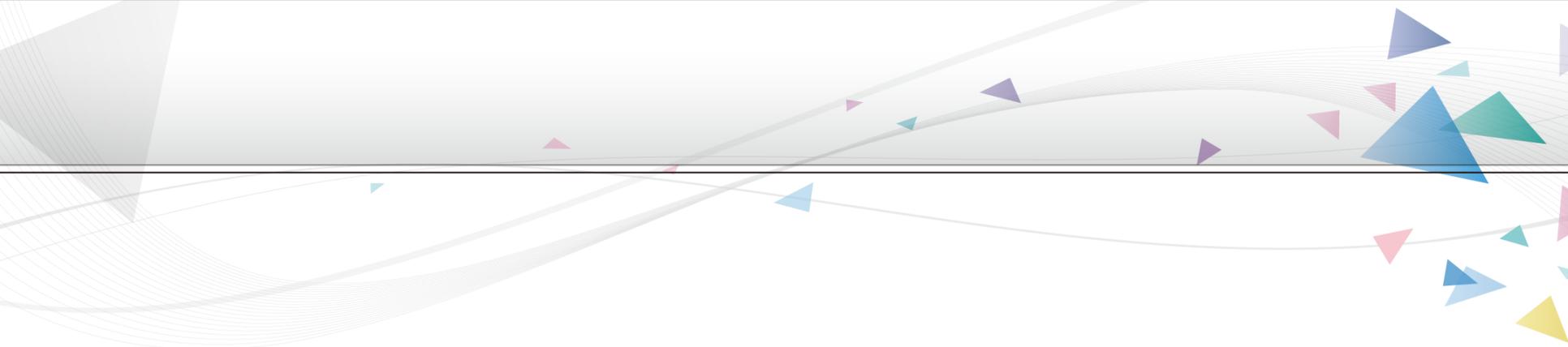
あらかじめ情報を整理する軸を作成。
ルールに従って情報を自動分類。



■新しい知見の発見

特徴的なキーワードにより分類軸(カテゴリ)を自動で作成。
類似文書をカテゴリに自動分類。





Eiplaza® その他活用事例 (ご参考)

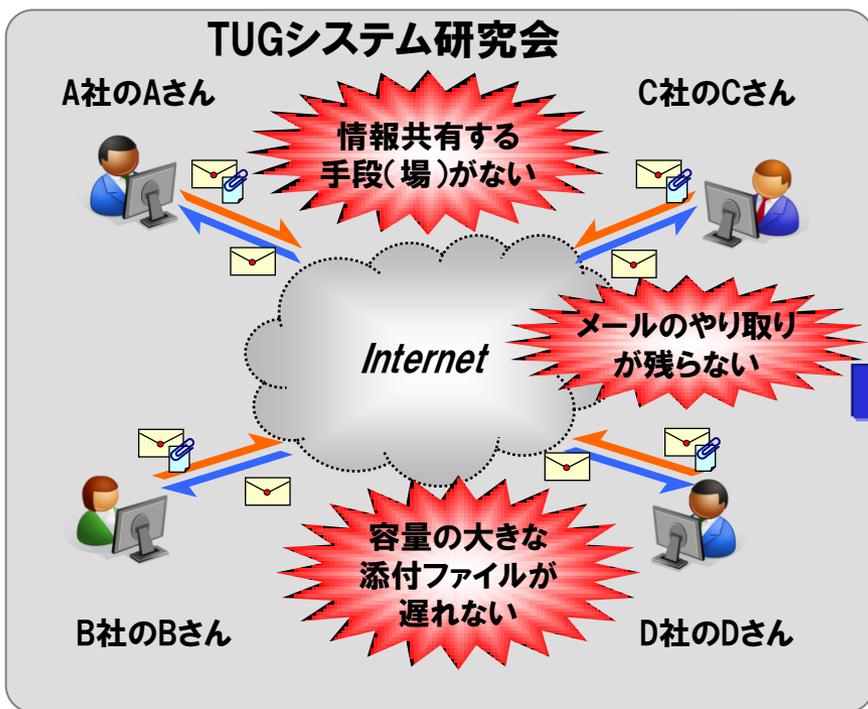
Eiplaza[®]活用事例：研究分科会活動支援

～企業間の情報共有を目的にEiplaza[®]/CM(コミュニティ)を導入～

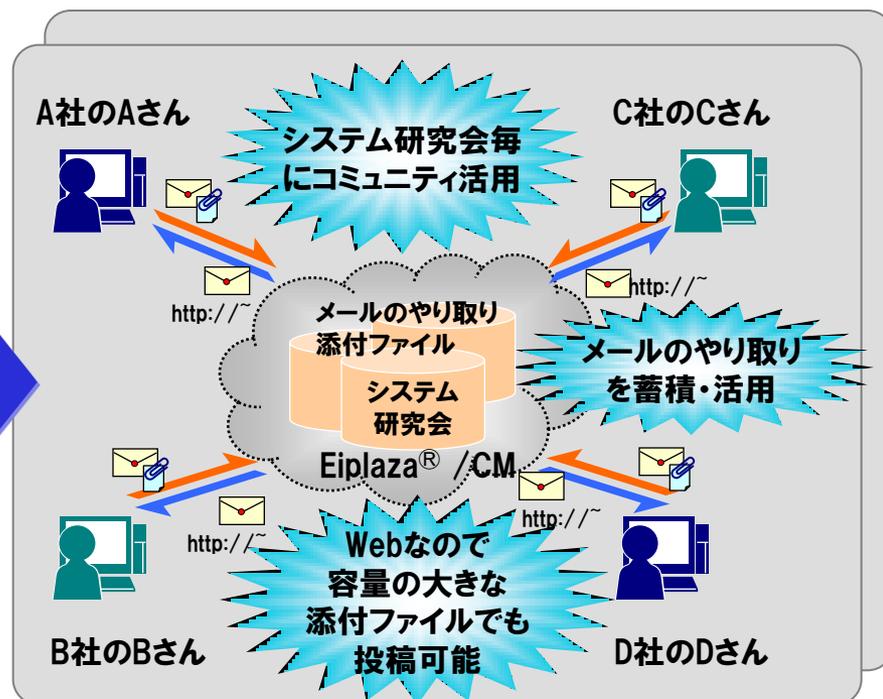
東芝ITユーザ会(以下、TUG)間のメンバ(企業)同士での連絡、情報交換は、メールでのやり取り基本となっていたが、企業ごとに送受信できる添付ファイルの容量制限の違いや、企業内の人事異動時の情報の引き継ぎなどに問題があった。

これを、Eiplaza[®]/CMを使い、コミュニティを介して連絡、情報交換することにより、会社ごとに送受信できる添付ファイルの容量制限を解消する供に、メールのやり取りの履歴も残すことが可能となり、情報共有が容易になった。

システム導入前



システム導入後



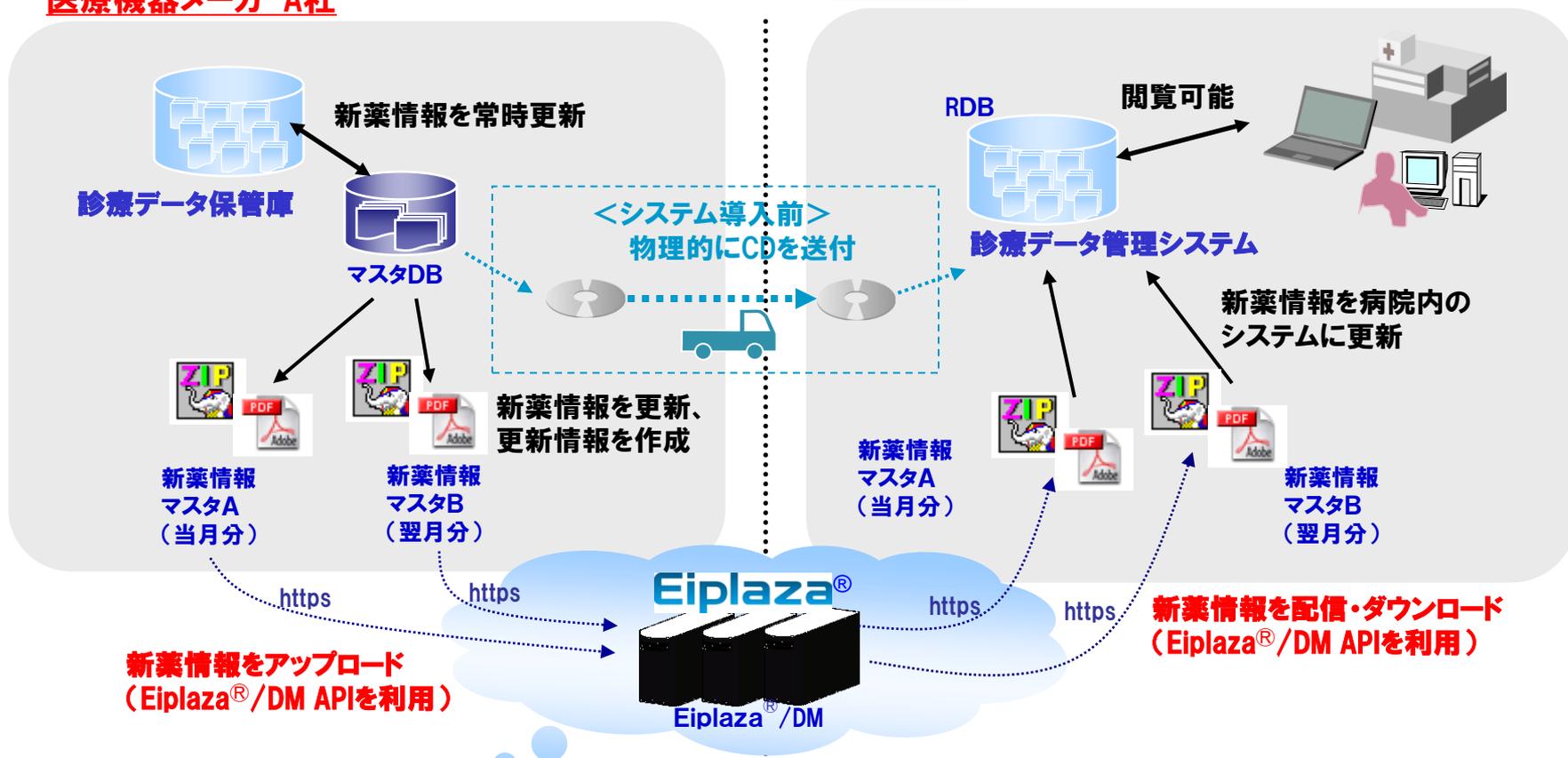
Eiplaza[®]活用事例：企業間データ交換 ～医療データ管理システム用データの配信を目的に導入～

医療機器メーカーA社は、医療データ管理システムの技術サービスの一貫で、新薬情報およびシステムのパッチ情報の配信を3ヶ月に1回CDを作成し、各病院(約3,000施設)に提供していた。

これを、Eiplaza[®]/DMを使う配信システムに置き換えることにより、CDの作成、郵送が不要となり、費用及び作業工数の削減が可能になった。

医療機器メーカー A社

主要病院



Eiplaza®活用事例： 保有特許の見える化支援

～効率良く特許を分類・見える化するためにEiplaza®/DAを導入～

株式会社東芝

東芝グループの特許分類・分析システム
～5万件の保有特許の全数をクラウドで
見える化～

やっではいるけど、
コストと時間がか
かっているなあ



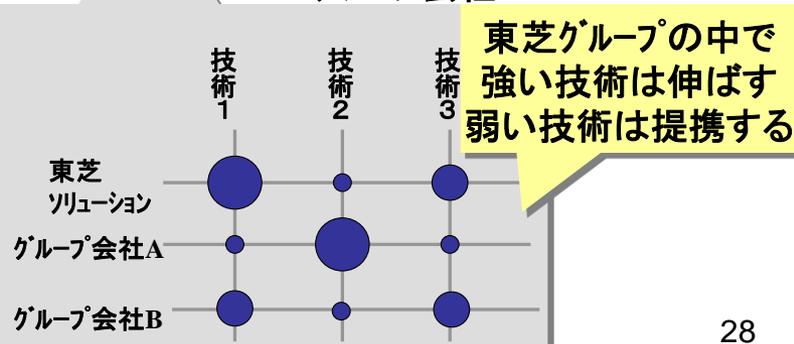
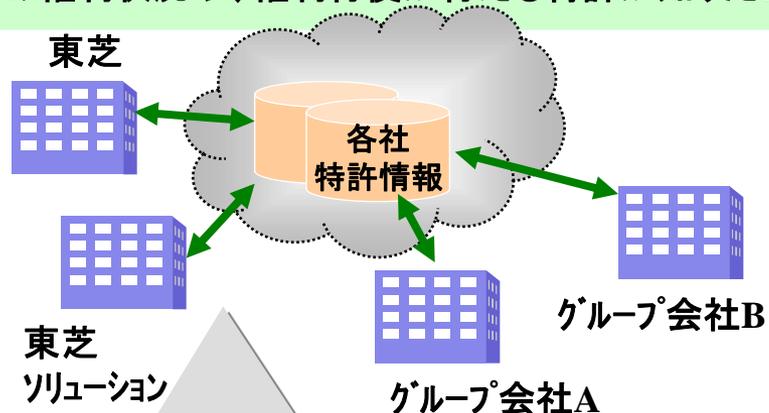
課題

- ・ 自社の技術力(ポテンシャル、企業力)を知りたい
- ・ どの事業に注力(開発投資)すれば良いか知りたい
- ・ どの商品や技術に注力(開発投資)すれば良いか知りたい
- ・ 譲渡・ライセンス、放棄すべき特許が知りたい
- ・ 他社の権利状況や、権利行使が行える特許が知りたい

■Eiplaza®による見える化(分類・分析)

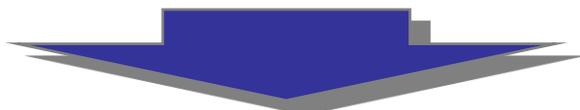
◆導入後のメリット

- ・ 自社と他社の**コア技術を把握**。技術提携できる企業を探せる。
- ・ 競合企業の**技術動向を把握**。注力すべき事業領域がわかる。
- ・ **破棄すべき特許の明確化**。
- ・ **権利行使の可能性**がある特許の把握。
-



まとめ

厳しいビジネス環境において、企業が継続的に成長するためには、競争力のある商品を創出し、ビジネス規模を拡大する必要があり、ワークスタイルを変えていく必要があります。



東芝ソリューションでは、以前から情報活用ソリューションを提供してきました。これらをEiplaza®の**情報活用SaaS**として提供することで、お客様の選択の幅を広げ、最適な形でソリューションを提供できます。



今後もお客様の役に立つソリューションをどんどん創造していきますので、是非ご活用ください！

明日のカタチを創る力

C r e a t e Y o u r F u t u r e

～社会や企業を支え、未来を築く～

- ※ 「Eiplaza」、「TX1」、「KnowledgeMeister」、「KnowledgeMeister Succeed」、
は東芝ソリューション株式会社の登録商標または商標です。
- ※ 本資料に掲載の社名および商品名は、それぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
- ※ 本内容は予告なく変更する場合があります。
- ※ 本資料に記載されている数値および表現は平成11年11月11日現在のものです。
- ※ 本内容は変更する場合があります。詳細は、仕様書あるいは説明書をご覧ください。